

(別紙4(2))

事業所名： 百葉清水浪漫館

目標達成計画

作成日： 平成 27年 9月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	接遇面で、利用者に対する振る舞いや言葉遣いに課題がある。	スピーチロック防止に対する意識の向上。	身体拘束・事故対策委員会を中心にパスワード事例の報告、対策の協議を行い、全体会議・部署会議の場でフィードバックする。	12ヶ月
2	23(9)	ケアプランの内容とサービス内容の理解が薄く、利用者の暮らしに対する関心度が低い。食事・入浴・排泄など身体のケアに関心が偏っている。	利用者の「暮らし全体」を支えるという意識の向上。	毎月の部署会議内でのカンファレンスでケアプラン、本人・家族の意向について伝達し、意識統一を図る。	12ヶ月
3	52(19)	清掃分担表は作成したものの、運用する仕組みが不十分で実行できていない。	清掃が行き届いた環境が維持できる。	清掃手順を可視化し、部署会議にて周知する。	6ヶ月
4		居室清掃の手順が不明確。	清掃が行き届いた環境が維持できる。	清掃手順を可視化し、部署会議にて周知する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。